



新たな共生型の地域社会づくりを目指して あなたの地域の民生委員・児童委員

【写真】宮島榮子さん（民生委員・児童委員（石神学区））と仲田きよさん

民

生委員・児童委員を「ご存じですか。民生委員・児童委員は厚生労働大臣から委嘱されたボランティアで、社会福祉の増進のために住民の立場から地域を見守ったり、心配ごとなどの相談を受けたりしています。今回は、地域に寄り添う民生委員・児童委員の活動について、実際の活動の様子なども踏まえてご紹介します。

【問い合わせ】福祉総務課地域福祉推進担当 ☎282局1711 内線1137

①高齢者状況調査

70歳以上の全ての高齢者宅を訪問し、生活状況や健康状態等の聞き取り調査を行います。

状況調査の結果を基に、村や関係機関では、支援を必要とする方と福祉サービスを結び付け、日常生活の向上を図ったり、災害時における迅速な避難支援に役立てたりしています。

②災害時の避難行動要支援者への支援

自力での避難や災害情報の入手が難しい高齢者や障がい者等の情報を自治会や行政と共有し、避難支援を行います。災害が発生した際には、避難行動要支援者の避難状況の確認や関係者への情報提供を行います。

民生委員・児童委員は、誰もが笑顔で安全に安心して暮らせる地域づくりのため、今日も活動しています。

「こもれび」の活動風景

重度障がい者のために、衣服に裁縫している様子。みんなで和やかに活動しています。



③女性部「こもれび」

村には、女性の民生委員・児童委員で組織される女性部「こもれび」があります。「こもれび」では、奉仕活動や研修会等を行い、女性ならではのボランティア活動に取り組んでいます。

地域の方の声

安心して話ができる
「仲間」のような存在

民生委員・児童委員の方は、近所をよく歩いて私たちを見守ってくれているので安心して毎日を過ごせます。道で見かけたときは、遠くにいっても挨拶をしてくれるなど、とても温かい雰囲気でお話しやすいです。それから、分からないことを聞くとすぐに調べてくれるので助かっています。

元気でいられる秘訣は…

「楽しみがあること」

地区の行事がとても楽しみです。「今月の食事会では何を話してくれる



高齢者状況調査の様子



佐藤幸子さん
(民生委員・児童委員
村松学区)



取材にご協力いただいた渡邊よしのさん



のかな」と毎回心待ちにしています。これも、民生委員・児童委員の皆さんがいろいろな考え準備をしてくれているおかげです。感謝状を差し上げたいくらい、感謝の気持ちでいっぱいです。

民生委員・児童委員の思い

地域に密着し
気軽に相談できる存在に

皆さんが元気でいてくれることがとても嬉しいです。どんなことでも相談していただけると「信頼されている」「役に立っている」と感じられて嬉しくなります。これからも地域の皆さんに気軽に相談してもらえようかな存在でいられるよう頑張りたいです。

民生委員・児童委員から一言



安全・安心な地域づくり
に向けて頑張ります！

石井 新さん
(石神学区)

福地 さか江さん
(舟川学区)



私たちが身近な相談
相手になります！

支えよう 心でつなぐ 地域の輪

(東海村民生委員・児童委員100周年記念スローガン)



児童に関する活動に
精一杯取り組みます！

酒井 光恵さん
(主任児童委員)

「ありがとう」の一言が
「やってよかった！」と
思える瞬間です！

柏原 文夫さん
(村松学区)



各種イベントでの啓発活動

【民生委員・児童委員に相談したいときは】

民生委員・児童委員は、担当区域を定めて活動しています。また、主任児童委員は、児童福祉に関する活動を専門的に行っています。暮らしの中で生じるさまざまな問題は一人で抱え込まず、ご自分のお住まいの地区担当の民生委員・児童委員までご相談ください。担当の民生委員・児童委員については「広報とうかい」(4月10日号)をご覧ください。

私たち民生委員・児童委員
には守秘義務があるので、安
心してご相談ください！

井坂 幸子さん
(東海村民生委員・
児童委員協議会会長)

